

一般社団法人 ARO協議会

CRC専門家連絡会 活動報告

北海道大学病院

佐々木由紀




ARO協議会 第10回 活動報告会 2023.8.26



CRC専門家連絡会メンバー

-20施設-

担当理事：大津 敦 先生
理事補佐：国立がん研究センター東

- 北海道大学  代表
- 東北大学  副代表
- 東京大学
- 名古屋大学
- 京都大学
- 大阪大学
- 九州大学
- 群馬大学  副代表
- 岡山大学
- 千葉大学

- 慶應義塾大学
- 国立がん研究センター
- 名古屋医療センター
- 筑波大学
- 長崎大学
- がん研究会 有明病院
- 順天堂大学
- 広島大学
- 神戸大学
- 東京医科歯科大学



CRC専門家連絡会のテーマ

AROにおけるCRC教育

AROに求められるCRC像とは

第19回	専門家連絡会議	2022.11.29	WEB開催
第20回	専門家連絡会議	2023.5.25	WEB開催

2021年度～2022年度 グループワーク

2年間で2つのアウトプットを！！

- ① CRCの働き方改革～CRC業務の見える化から適切な業務担当を検討する～
- ② 医師主導治験に関する施設間共通ツールの開発
- ③ 再生医療等製品試験に関する施設間共通ツールの開発
- ④ 当連絡会の勉強会企画運営・CRCのキャリアアップに向けての検討
- ⑤ ARO協議会等でのセミナー、当連絡会のPR活動企画
- ⑥ 医師主導治験を取り巻く課題について他専門家連絡会との協働を検討



グループ 1

CRCの働き方改革

～CRC業務の見える化から適切な業務担当を検討する～

難波志穂子（岡山大学病院）
出合 美帆（北海道大学病院）
芳賀 洋子、斎藤 由美子（がん研有明病院）
永松 明美（東京大学医学部附属病院）
西川 奈津紀（名古屋医療センター）
中屋 純子（九州大学病院）

施設の役割分担表を公開予定

2022年19施設の調査

業務の見える化を行い、CRCの専門性、本来行うべき担当者を特定

「CRCがなんでもするのは古い！」出合美帆，第22回CRCと臨床試験のあり方を考える会議

2022in新潟

「ARO所属のCRCの働き方についての調査」芳賀洋子，第96回日本薬理学会年会 / 第43回日本臨床薬理学会学術総会JPW2022



グループ2

医師主導治験に関する施設間共通ツールの開発

金子 洋子 (千葉大学)
菊地 淳子 (東北大学)
芳賀 洋子 (がん研有明)
中泉 里枝子、中村 里歌子 (筑波大学)
小島 美樹子 (広島大学)
室山 幸恵 (名古屋大学)

医師主導治験用
CRC業務マニュアル案作成

医師主導治験ツール
(トレーニングログ、治験薬
管理表等のひな形) 案作成

グループ3

再生医療等製品試験に関する施設間共通ツールの開発

奥田 浩人（岡山大）

河野 美那子（東大医科研）

鮫島 葉（京都大学）

小橋川 智美（長崎大学）

岩田 衣未（慶応大学）

白鳥 敦子（順天大学）

再生医療等製品治験Q&A集
を公開予定

再生医療等製品のアンケート調査を行い、
Q&A集を作成

「再生医療等製品の臨床試験におけるCRC支援ツールの開発を目指した事例収集」岩田衣未

「CRCのお役立ちツールQ&A集作成」小橋川智美、第23回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2023in岡山



グループ4

当連絡会の勉強会企画運営・CRCのキャリアアップに向けての検討

長谷川 菊江（国がん中央）

村崎 由佳（名古屋大）

三好 朋子（大阪大）

古賀 めぐみ、鶴丸 雅子（長崎大）

荒屋敷 亮子（千葉大）

がん遺伝子パネル検査におけるCRCの役割（Web講義・村崎由佳）2022年9月8日（木）17時～18時

治験の資材管理に関して（座談会）
2023年3月17日（金）16時30分～17時30分

「治験の検査資材に対する提言」三好 朋子、第23回CRCと臨床試験のあり方を考える会議
2023in岡山



グループ5

ARO協議会等でのセミナー、当連絡会のPR活動企画

老本 名津子 (京大)
久保田 有香 (群馬大)
佐々木由紀 (北大)
美才治 邦子 (慶應大)
井上 裕貴 (名古屋医療)

日本臨床試験学会 第13回学術集
会総会ナイトセッション
2022/2/5 CRCの変革ー臨床試
験の支援のあり方を考えるー

第9回ARO学術集会 教育セミナー企
画 (①CRC組織マネジメントを考え
る②女性CRCのキャリアアップの進
め方、③GCPLレノベーションーARO
が取り組むべきことー)



グループ6

医師主導治験を取り巻く課題について他専門家連絡会との協働を検討

相澤千恵（東北大）

木村雪絵（国がん東）

植園法子（大阪大）

金城香保理（順天堂大）

坂口裕美（九州大）

窪田陽子、山田愛子（筑波大）

第9回ARO学術集会 「医師主導
治験 開発支援専門家とCRCが
協働できることは何か～AROが
医師主導治験を牽引していくた
めに～」

他専門家とのディスカッションか
らの課題。医師主導治験への早期
CRCの関与が望まれる⇒CRCの課
題（教育・体制整備）



2023年度～2024年度 グループワーク

①	治験の啓発活動（PPI含む）と 当会のPR活動	○河野 （東大）	阿部 （東北）	河野 （慶應）	長谷川 （がん中央）	平島 （名古屋医療）	芳賀 （がん研）	老本 （京都）
②	患者さん目線のデバイス開発をめざして！ ～DCT/治験依頼者/CRO/CRA/ベンダー/ デジタルデバイスに関する検討～（仮）	○行方 （名古屋）	奥田 （岡山）	木村 （がん東）	出合 （北大）	美才治 （慶應）	平木 （医科歯科）	
③	CRC管理職に求められるスキル表作成兼 CRCの管理職に役立つ勉強会開催	○難波 （岡山）	荒屋敷 （千葉）	荒神 （広島）	植園 （大阪）	村崎 （名古屋）	齋藤 （がん研）	和田 （神戸）
④	お困り事解決AROツール	○小橋川 （長崎）	金城 （順天）	簗原/嘉数 （筑波）	坂口 （九大）	山田 （東大）	帆苺 （医科歯科）	
⑤	医師主導治験を取り巻く課題について 他専門家連絡会との協働を検討	○古賀 （長崎）	西谷/一水 （筑波）	梶川 （神戸）	三好 （大阪）	北川/西川 （名古屋医療）	相澤 （東北）	
⑥	CRCの働き方改革	○中屋 （九州）	小島 （広島）	土屋 （千葉）	白鳥 （順天堂）	鮫島 （京都）	久保田 （群馬）	

